

# PicoDrive **ACCESS**

---

ユーザーセットアップ説明書

Ver.1.2

## 改訂履歴

改訂番号	改訂日	変更内容
1.0	2010/08/31	新規作成
1.1	2011/06/24	ログイン画面 URL を https に変更
1.2	2011/08/18	誤植修正

## 目次

改訂履歴	1
1. はじめに	3
1.1. はじめに	4
1.2. 用語の定義および略語	4
1.3. サービスをご利用いただくにあたってのシステム要件	5
1.4. ご利用タイプ	6
2. セットアップ	7
2.1. 概要	8
2.2. 準備するもの	9
2.3. 自席 PC の設定	10
2.3.1. リモートデスクトップの接続許可設定	10
2.3.2. 電源オプション設定	11
2.3.3. その他設定	12
2.4. 携帯電話情報の登録	13
2.4.1. 携帯メールアドレスの登録	13
2.4.2. 携帯電話情報の登録	14
2.5. 自席 PC へのインストール	15
2.5.1. 自席 PC 用インストーラのダウンロード	15
2.5.2. 自席 PC へのインストール	15
2.5.2.1. USB メモリタイプのインストール	16
2.5.2.2. アプリケーションインストールタイプのインストール	20
2.6. リモート PC へのインストール	23
2.6.1. リモート PC 用インストーラのダウンロード	23
2.6.2. リモート PC へのインストール	24
2.7. ご利用タイプ確認	27
2.8. 自席 PC 接続状態の確認	28
2.9. 自席 PC エージェントの操作	29
2.9.1. タスクアイコンメニュー説明	29
2.10. サービスのご利用をやめたい場合	30
2.10.1. 自席 PC エージェントアンインストール	30
2.10.2. リモート PC 用エージェントアンインストール	31
2.10.2.1. USB メモリタイプの場合	31
2.10.2.2. アプリケーションインストールタイプの場合	31
3. WebProxy をご利用されている場合の設定について	32
3.1. エージェントの WebProxy 設定	33
3.1.1. サーバ接続時にデフォルトで使用する設定	33
3.1.2. WebProxy 設定の変更方法	34
3.1.3. Proxy 設定画面	35

# 1. はじめに

- 1.1. はじめに
- 1.2. 用語の定義および略語
- 1.3. サービスをご利用いただくにあたってのシステム要件
- 1.4. ご利用タイプ

## 1.1. はじめに

この度は、「PicoDriveACCESS」をご利用いただき、ありがとうございます。「PicoDriveACCESS」は社外の PC (以下、リモート PC) からモバイルまたは、固定のインターネットを経由して、セキュリティを確保しオフィスで使用する PC (以下、自席 PC) の遠隔操作を提供するサービスです。

本説明書は、「PicoDriveACCESS」のユーザー向けのセットアップ説明書です。

セットアップが完了している場合には、「ユーザーオペレーション説明書」を参照してください。

管理者の方は「PicoDriveACCESS」の管理者説明書を参照してください。

本書に記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

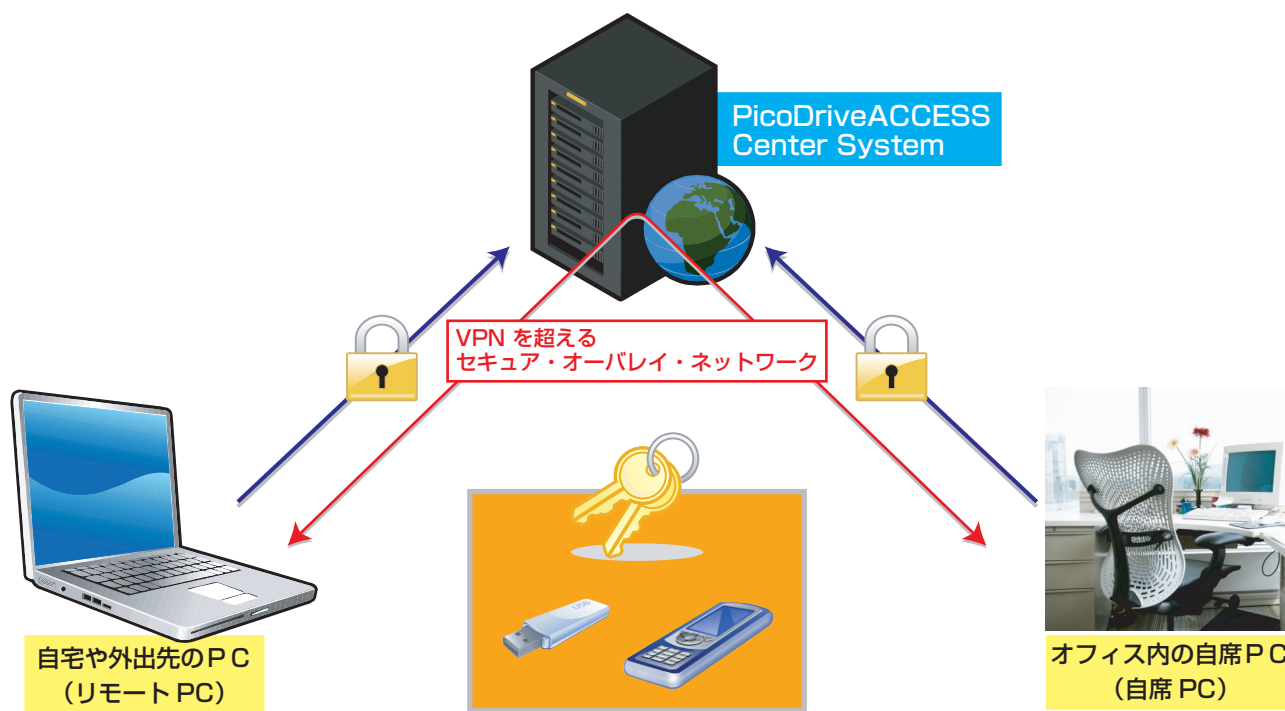


図 1-1 サービス概要

## 1.2. 用語の定義および略語

本文書および本システムでは下記用語を使用します。

用語	意味
PicoDriveACCESS	本サービスの名称
リモートデスクトップ	Microsoft 社が提供するソフトウェアで、遠隔地からインターネットなどの通信回線を利用して外部の PC に接続する機能
RDP	リモートデスクトップで使用するプロトコル名
自席 PC	オフィスで使用する PC など本サービスの接続先となる PC
リモート PC	自席 PC へ接続する PC (自宅や外出先の PC など)
エージェント	本サービスを利用するために PC あるいは USB にインストールするアプリケーション
USB キー	本サービスに必要な機能を有した USB メモリ
USB メモリタイプ	本サービスに必要な機能を USB メモリにインストールしてご利用するタイプ
アプリケーションインストールタイプ	本サービスに必要な機能を PC 本体にインストールしてご利用するタイプ
管理サイト	本サービスが提供する Web サイトの総称
WOL (WakeOnLAN) 機能	リモートから遠隔で自席 PC の電源 ON 操作を実現する機能

### 1.3. サービスをご利用いただくにあたってのシステム要件

本サービスのご利用にあたって必要となるシステム要件を下記に示します。

#### ■ 専用ソフトウェア動作環境

##### 1) OS バージョン

###### 自席 PC

- ・ Microsoft Windows XP Professional (SP2 以降) 32bit 版
  - ・ Microsoft Windows Vista Business / Enterprise / Ultimate 32bit 版・64bit 版
  - ・ Microsoft Windows 7 Professional / Enterprise / Ultimate 32bit 版・64bit 版
- ※いずれの OS も日本語版のみの対応です。

###### リモート PC

- ・ Microsoft Windows XP Home / Professional (SP2以降) 32bit版
  - ・ Microsoft Windows Vista Home Basic / Home Premium / Business / Enterprise / Ultimate 32bit版・64bit版
  - ・ Microsoft Windows 7 Starter / Home Basic / Home Premium / Professional / Enterprise / Ultimate 32bit版・64bit版
- ※いずれの OS も日本語版のみの対応です。

##### 2) CPU 性能とメモリ容量

- ・ CPU 1GHz 以上 ※搭載 OS の推奨スペックを満たすこと  
※Intel 系列、AMD ファミリ、またはこれらと互換のプロセッサ
- ・ RAM 512MB 以上 ※搭載 OS の推奨スペックを満たすこと

##### 3) ハードディスク空き容量

- ・ 10MB 以上の空容量

##### 4) グラフィック

- ・ SVGA (800×600) 以上

#### ■ USB メモリ

- ・ 256MB 以上の空容量
- ※USB フラッシュメモリのみ
- ※フォーマットは単一パーティションである必要があります。
- ※独自セキュリティがある場合、ご利用いただけない場合があります。
- ※USB メモリ内には、本サービス用のエージェントファイルと、自席 PC からコピーされる RDP クライアント（およびその構成ファイル）が書き込まれます。

#### ■ 携帯電話

- ・ au EZweb (E メールおよび Web) 対応端末
  - ・ docomo i モード (E メールおよび Web) 対応端末 (MOVA 端末は非対応)
  - ・ SoftBank Y! ケータイ (E メールおよび Web) 対応端末
- ※iPhone などのスマートフォンにも対応していますが、すべての機種での動作を保証するものではありません。

#### ■ 管理サイトアクセス環境

- ・ Microsoft Internet Explorer 6.0 / 7.0 / 8.0
- ※管理サイトのセッション管理には、Cookie を使用しているため、Cookie を有効に設定してください。
- ※Javascript を有効に設定してください。

#### ■ WOL 機能動作環境

- ・ 自席 PC の BIOS/NIC が WOL に対応しており、その設定が有効になっている必要があります。

#### 注意事項

- ・ インストール/アップデート/USB セットアップをする場合は、TCP443 にて外部と通信する必要があります。
- ・ 通常版のエージェントの場合、インストール/アップデート/USB セットアップ以外の通信ではTCP10000、11000、80、25、110、443の内、いずれかの1つのポートにて外部と通信する必要があります。なお、ポートサーチの順序は記載順です。
- ・ WebProxy 版のエージェントの場合、TCP443 にて外部と通信する必要があります。
- ・ なお、セキュリティソフトに設定する必要がある各起動ファイルについては、インストールの際にデフォルトで設定の場合は以下に格納されます。  
自席 PC [C:¥Program Files¥PicoDriveACCESS]  
リモート PC [C:¥Program Files¥ PicoDriveACCESS RMT]
- ・ USB メモリタイプをご利用の場合、リモート PC の USB ポートは、Read/Write できる必要があります。
- ・ 自席PCおよびリモートPCでエージェントをインストールする場合は、管理者権限である必要があります。なお、アップデートについては、一般ユーザー権限で実施可能です。

## 1.4. ご利用タイプ

本サービスをご利用いただくにあたり、2つのご利用タイプのいずれかを選択していただきます。

同時利用は不可となります。なお、ご利用タイプは自席PCへ、エージェントをインストールする時に選択できます。また、インストール後に、ご利用タイプを切り替えることは可能です。

※ ご利用タイプの切り替え手順については ユーザーオペレーション説明書の「5. ご利用タイプの切り替え」を参照してください。

### 1) USB メモリタイプ

- ・ 自席 PC にて USB メモリを利用した鍵 (USB キー) を作成し、リモート PC に USB キーを接続することでご利用いただけるタイプです。
- ・ USB キーと携帯電話を利用した多要素認証方式です。
- ・ 自席 PC 1 台につき、USB キー 1 つが利用可能です。  
1 台の自席 PC で、複数の USB キーを作成することはできません。

### 2) アプリケーションインストールタイプ

- ・ USB メモリを禁止している企業向けに、USB キーの代わりに鍵とアプリケーションをリモート PC にインストールしてご利用いただけるタイプです。
- ・ リモート PC の固有情報と携帯電話を利用した多要素認証方式です。
- ・ 自席 PC 1 台につき、リモート PC 1 台が固定となります。

## 2. セットアップ

- 2.1. 概要
- 2.2. 準備するもの
- 2.3. 自席 PC の設定
  - 2.3.1. リモートデスクトップの接続許可設定
  - 2.3.2. 電源オプション設定
  - 2.3.3. その他設定
- 2.4. 携帯電話情報の登録
  - 2.4.1. 携帯メールアドレスの登録
  - 2.4.2. 携帯電話情報の登録
- 2.5. 自席 PC へのインストール
  - 2.5.1. 自席 PC 用インストーラのダウンロード
  - 2.5.2. 自席 PC へのインストール
    - 2.5.2.1. USB メモリタイプのインストール
    - 2.5.2.2. アプリケーションインストールタイプのインストール
- 2.6. リモート PC へのインストール
  - 2.6.1. リモート PC 用インストーラのダウンロード
  - 2.6.2. リモート PC へのインストール
- 2.7. ご利用タイプ確認
- 2.8. 自席 PC 接続状態の確認
- 2.9. 自席 PC エージェントの操作
  - 2.9.1. タスクアイコンメニュー説明
- 2.10. サービスのご利用をやめたい場合
  - 2.10.1. 自席 PC エージェントアンインストール
  - 2.10.2. リモート PC 用エージェントアンインストール
    - 2.10.2.1. USB メモリタイプの場合
    - 2.10.2.2. アプリケーションインストールタイプの場合



## 2.1. 概要

はじめにご利用のお客様は、以下の手順でセットアップを行います。  
尚、セットアップを行う際は、管理者権限のあるユーザーで作業してください。

※ 自席 PC に、既に PicoDriveACCESS のエージェントがインストールされている場合はアンインストールを行ってください。  
エージェントのアンインストール方法は、「2.10. サービスのご利用をやめたい場合」を参照してください。

### § 1. 自席 PC の設定

自席 PC の設定を確認・変更し、リモートデスクトップ接続可能な状態にします。  
(「2.3. 自席 PC の設定」参照)

### § 2. 携帯電話情報の登録

管理者より送られてきたメール「件名：PicoDriveACCESS サービスに新規登録しました」を参照し自席 PC より管理サイトへログインを行います。  
その後、管理サイトより携帯電話情報の登録を行います。  
(「2.4. 携帯電話情報の登録」参照)

### § 3. 自席 PC へのエージェントインストール

管理サイトから「自席 PC 用エージェントのインストーラ」をダウンロードし、自席 PC へエージェントインストールを行います。  
(「2.5. 自席 PC へのインストール」参照)

※ USB メモリタイプを選択した場合、§ 5 は必要ありません。  
※ アプリケーションインストールタイプを選択した場合のみ § 5 を実施してください。

### § 4. その他の設定

自席 PC のインターネット環境で、WebProxy をご利用している場合は、WebProxy の設定を行ってください。  
WebProxy をご利用していないで、アプリケーションタイプの場合には § 5 へ進んでください。  
尚、WebProxy をご利用の有無がわからない場合には、自社のネットワーク管理者へお尋ねください。

### § 5. リモート PC へのインストール ※アプリケーションインストールタイプのみ

リモート PC より管理サイトへログインを行い、サイトから「リモート PC 用インストーラ」をダウンロードしリモート PC へインストールを行います。  
(「2.6. リモート PC へのインストール」参照)

## 2.2. 準備するもの

セットアップには以下のものを準備してください。ご利用タイプ毎に準備するものが異なります。  
ご利用タイプについては、「1.4 ご利用タイプ」を参照してください。また、準備をするものの詳細については「1.3. サービスをご利用いただくにあたってのシステム要件」を参照してください。

### 1) USB メモリタイプの場合

- ① 自席 PC (インターネット接続可能なこと)、管理者から送信されたアカウント情報 (メール)



- ② 携帯電話



- ③ USB メモリ



### 2) アプリケーションインストールタイプの場合

- ① 自席 PC (インターネット接続可能なこと)、管理者から送信されたアカウント情報 (メール)



- ② 携帯電話



- ③ リモート PC (インターネット接続可能なこと)



## 2.3. 自席 PC の設定

### 2.3.1. リモートデスクトップの接続許可設定

自席 PC でリモートデスクトップの接続が許可されていないときには、リモート PC から自席 PC へ接続できません。そのため、以下の手順で許可してください。

#### 1) Windows XP の場合

自席 PC で「スタート」→「コントロールパネル」→「システム」を開きます。カテゴリ表示の場合は、「スタート」→「コントロールパネル」→「パフォーマンスとメンテナンス」→「システム」から開きます。

「リモート」タブの「このコンピュータにユーザーがリモート接続することを許可する。」にチェックします。

チェックしましたら、「OK」ボタンをクリックし、ウィンドウを閉じてください。

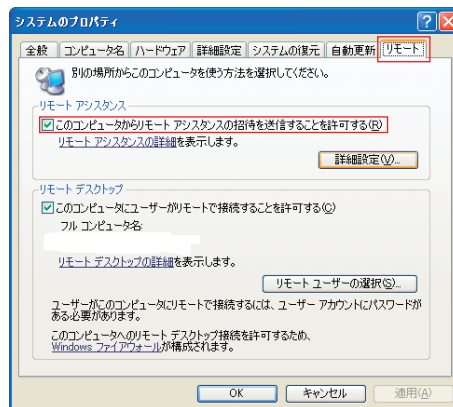


図 2-1 リモート設定画面 (Windows XP)

※制限ユーザー権限のアカウントで、リモートデスクトップ接続したい場合は、リモート設定画面で「リモートユーザーの選択」から制限ユーザーのアカウントを追加する必要があります。

なお、この操作は管理者権限のアカウントでないと実施できません。

#### 2) Windows Vista の場合

自席 PC で「コントロールパネル」→「システム」を開きます。

「リモート」タブの「リモートデスクトップを実行しているコンピュータからの接続を許可する」をチェックします。

チェックしましたら、「OK」ボタンをクリックし、ウィンドウを閉じてください。

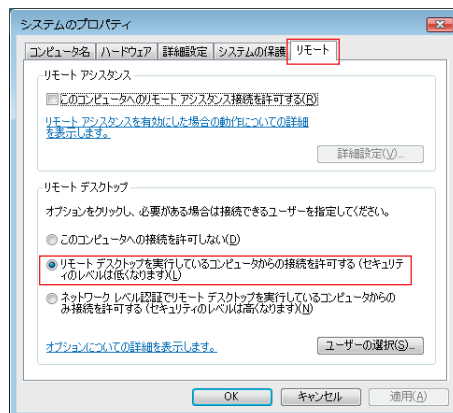


図 2-2 リモート設定画面 (Windows Vista)

※標準ユーザー権限のアカウントにリモートデスクトップ接続したい場合は、「ユーザーの選択」から標準ユーザー権限のアカウントを追加する必要があります。

なお、この操作は管理者権限のアカウントでないと実施できません。

### 2.3.2.電源オプション設定

自席 PC がシステムスタンバイ、スリープ状態および休止状態になっているときには、リモート PC から自席 PC へ接続ができません。そのため、以下の手順で解除をしてください。

ただし、WOL 機能を使って自席 PC を起動する場合は、この限りではありません。

#### 1) Windows XP の場合

自席 PC で「コントロールパネル」→「電源オプション」を開きます。カテゴリ表示の場合は、「スタート」→「コントロールパネル」→「パフォーマンスとメンテナンス」→「電源オプション」を開きます。

次に「休止状態」タブを開き、「休止状態を有効にする」のチェックを外します。

さらに「電源設定」タブを開き、「システムスタンバイ」と「システム休止状態」の項目を「なし」に設定します。

※尚、設定する前から「休止状態を有効にする」のチェックが外れていた場合には、「電源設定」タブの「システム休止状態」の項目が表示されなくなっています。

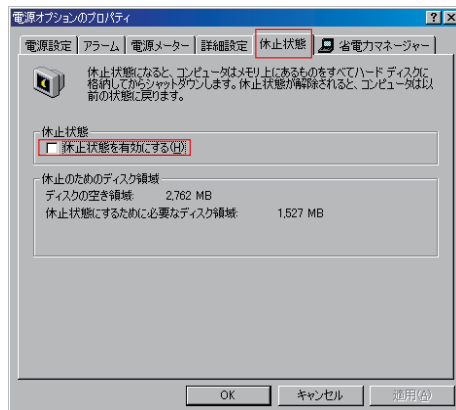


図 2-4 休止状態設定画面 (Windows XP)

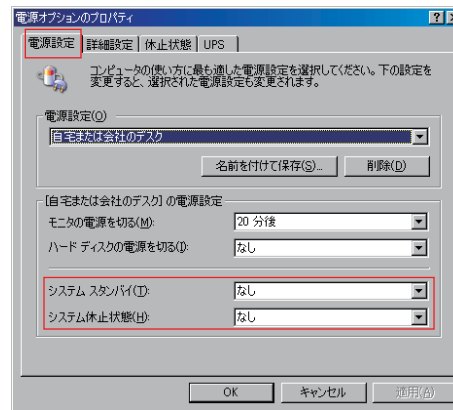


図 2-5 電源オプション設定画面 (Windows XP)

#### 2) Windows Vista の場合

自席 PC で「コントロールパネル」→「電源オプション」→チェックしているプランの「プラン設定の変更」を開きます。「コンピュータをスリープ状態にする」の「バッテリー駆動」と「電源に接続」を「なし」に設定します。

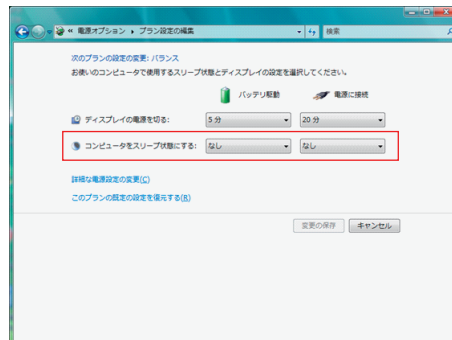


図 2-6 電源オプション設定画面 (Windows Vista)

#### 3) Windows 7 の場合

自席 PC で「コントロールパネル」→「電源オプション」→チェックしているプランの「プラン設定の変更」を開きます。「コンピュータをスリープ状態にする」の「バッテリー駆動」と「電源に接続」を「なし」に設定します。

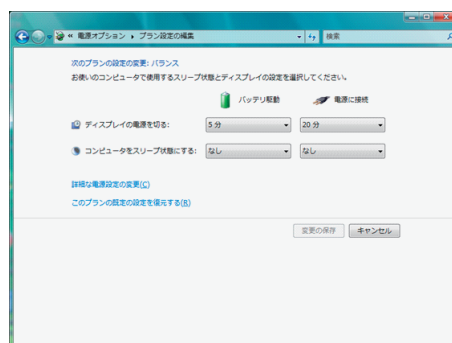


図 2-7 電源オプション設定画面 (Windows 7)

### 2.3.3.その他設定

その他、リモートデスクトップ接続には以下の設定が必要です。

- 1) リモートデスクトップ接続する Windows のアカウントにはパスワードが設定されている必要があります。
- 2) ターミナルサービスが「開始」状態になっている必要があります。  
「コントロールパネル」→「管理ツール」→「サービス」で、Terminal Services(ターミナルサービス)が「開始」状態になっているか確認してください。
- 3) ウイルス対策ソフトやパーソナルファイアウォールによって、ターミナルサービスが禁止されていると、リモートデスクトップ接続ができません。  
各ウイルス対策ソフトの説明書を参考に禁止されていないか確認してください。

## 2.4. 携帯電話情報の登録

### 2.4.1. 携帯メールアドレスの登録

1) 自席 PC からインターネットに接続し、ブラウザを起動します。



2) 自席 PC からユーザー管理サイトにアクセスしてください。管理者から送信された [件名：PicoDriveACCESS サービスに新規登録しました] メールに記載の [ログイン ID] [仮パスワード] を入力し、ログインします。

ログイン URL : <https://www.mt-cloud.jp/PicoDriveACCESS/user/>

図 2-8 ログイン画面

#### 注意事項

- ・管理サイトへの多重ログインは可能です。
  - ・仮パスワードは本メール受信時間から 14 日後の受信時間までに再設定されない状態が続いた場合、アカウントロック状態となります。
  - ・ログイン時にパスワードを 5 回連続で間違えると、アカウントロック状態となります。
- ※アカウントロック状態となった場合、管理者へ連絡し「パスワード再発行」を依頼してください。

3) ログインに成功すると、仮パスワード変更画面になりますので、仮パスワードを変更してください。

図 2-9 仮パスワード変更画面

※半角英数字を混在させ、8 文字～ 14 文字以内で入力してください。

※半角英数、半角記号「[ ]」「[ \_ ]」「[ + ]」「[ \$ ]」「[ : ]」「[ % ]」「[ @ ]」「[ ! ]」「[ = ]」「[ ? ]」が使用可能です。

4) ご利用の [携帯メールアドレス] を入力し、登録ボタンを押してください。登録した携帯メールアドレス宛にメールが送信されます。

図 2-10 携帯メールアドレス登録画面

※携帯メールアドレスの入力に誤りがないか確認してください。

※お使いの携帯電話で、指定受信およびメールフィルター等を設定している方は、ドメイン名「sv.mt-cloud.jp」を受信できるように設定してください。

※メールが届かなかった場合には、登録したメールアドレスやご利用の携帯電話のドメイン指定受信などを確認し、再度登録を行ってください。

## 2.4.2. 携帯電話情報の登録

1) 登録した携帯メールアドレスに [携帯登録メール] が届きます。



2) [携帯登録メール] の本文内 URL をクリックし、モバイルサイトへアクセスしてください。  
登録リンクを押し、登録完了を行うことで、初めて登録完了となります。



図 2-11 携帯情報登録画面

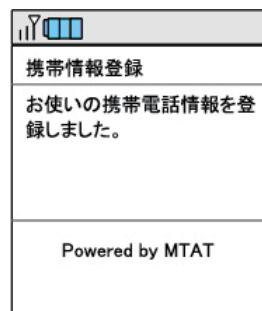


図 2-12 携帯情報登録完了画面

※ご利用の携帯電話で契約者固有情報の送信を許可するようにしておいてください。

初回セットアップの場合は管理画面のインストーラをクリックしエージェントのインストールを行ってください。  
(※次頁「2.5. 自席 PC へのインストール」参照)

## 2.5. 自席 PC へのインストール

### 注意事項

①インストールの際、ユーザー認証の通信を行うため、インターネットに接続してから操作を開始してください。またウイルス対策やパーソナルファイアウォールを導入している場合は、本プログラムの通信を許可する設定が必要になります。

設定については、各ウイルス対策ソフトの説明書を参考に設定してください。

[プログラム名]

USB メモリタイプ：pc\_init.exe / usb\_init.exe

アプリケーションインストールタイプ：pc\_init.exe

②携帯電話情報の登録が完了している必要があります。

③仮パスワードではインストールできません。

### 2.5.1. 自席 PC 用インストーラのダウンロード

1) 自席 PC で管理サイトへログイン後、トップ画面右上にある「インストーラ」リンクをクリックすると、下記のインストーラ画面が表示されます。

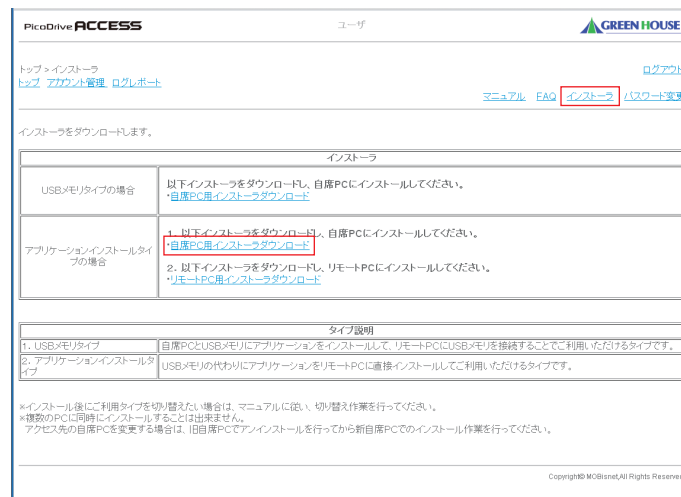


図 2-13 インストーラ画面

2) インストーラ画面の「自席 PC 用インストーラダウンロード」リンクをクリックし、PicoDriveAccess\_Setup.exe ファイルを PC に保存してください。



図 2-14 ダウンロード確認画面

### 2.5.2. 自席 PC へのインストール

自席 PC へインストールを実施します。

USB メモリタイプをご利用の方は「2.5.2.1.USB メモリタイプのインストール」、アプリケーションインストールタイプをご利用の方は「2.5.2.2. アプリケーションインストールタイプのインストール」を参照ください。



## 2.5.2.1. USB メモリタイプのインストール

1) 自席 PC にて PicoDriveAccess\_Setup.exe ファイルを実行します。



2) 「次へ」 ボタンをクリックして、セットアップウィザードを開始します。

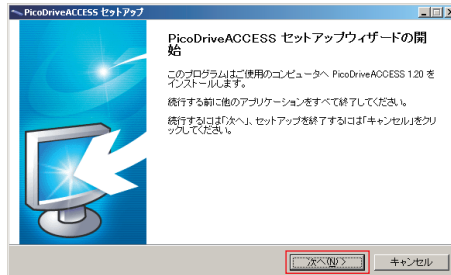


図 2-15 セットアップウィザードの開始画面

3) 使用許諾契約書を確認後、「同意する」にチェックを入れ「次へ」をクリックします。

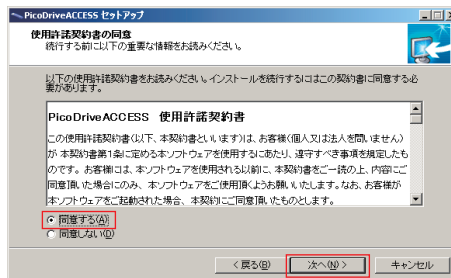


図 2-16 使用許諾契約書の同意画面

4) ご利用タイプの選択で、「USB タイプ」を選択し、「次へ」をクリックします。

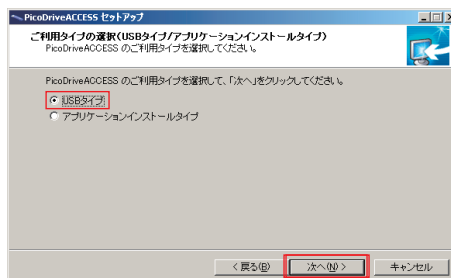


図 2-17 ご利用タイプの選択画面

5) インターネット環境を選択し、「次へ」をクリックします。

- ・ 通常版：インターネット接続時に WebProxy を経由しない環境で使用する場合
  - ・ WebProxy 版：インターネット接続時に WebProxy を経由する環境で使用する場合
- ※ 不明な場合は、管理者にお問合せください。

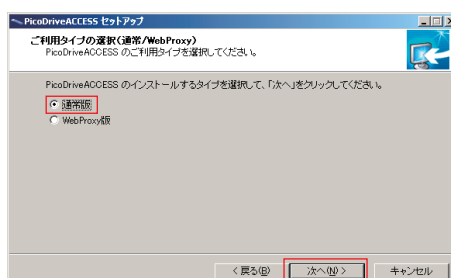


図 2-18 インターネット環境の選択画面

6) インストール先のフォルダを指定してください。変更がない場合はそのまま「次へ」をクリックします。

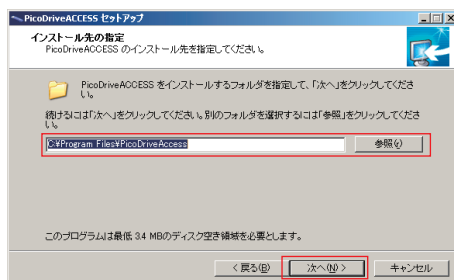


図 2-19 インストール先の指定画面

7) プログラムグループを指定してください。変更がない場合はそのまま「次へ」をクリックします。

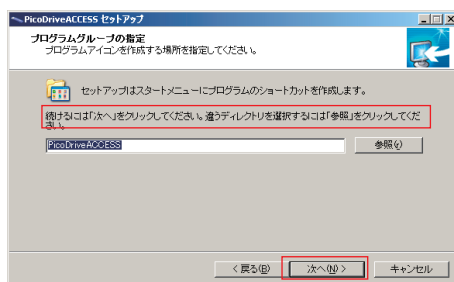


図 2-20 プログラムグループの指定画面

8) USB メモリを PC に接続し、「次へ」をクリックします。

※インストールする USB メモリ以外にリムーバブルディスクが存在しないようにしてください。

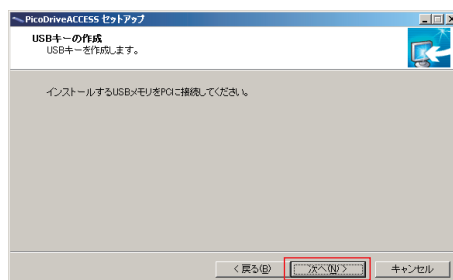


図 2-21 USB キーの作成画面

9) USB キーの登録に必要な情報を入力し、「次へ」をクリックします。

- ・ USB ドライブ名：  
USB を接続したドライブ名を入力してください。(接続されているドライブを初期表示します。)
- ・ ログイン ID：  
「新規登録」メールに記載された ID を入力してください。
- ・ パスワード：  
お客様にて設定されたパスワードを入力してください。

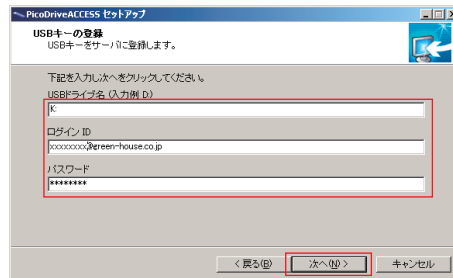


図 2-22 USB キーの登録画面

WebProxy 版を選択した場合は、Internet Explorer の設定を使用して WebProxy サーバへ接続します。接続に失敗した場合、以下の「Proxy 設定画面」が表示されます。

※WebProxy サーバ等については、ネットワーク管理者にご確認ください。

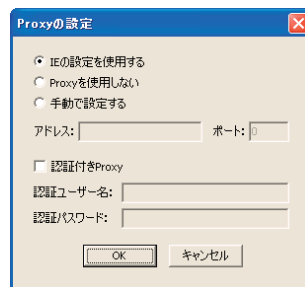


図 2-23 Proxy 設定画面

Proxy の設定については、「3.1.3 Proxy 設定画面」を参照してください。

10) 手順9) の認証成功後、インストールが開始されます。

- ※ USB の転送速度によっては、10～20 分以上かかる場合があります。
- ※ 20 分以上待っても完了しない場合は、タスクマネージャからインストーラを強制終了後、別の USB メモリにて再度インストールをしてください。

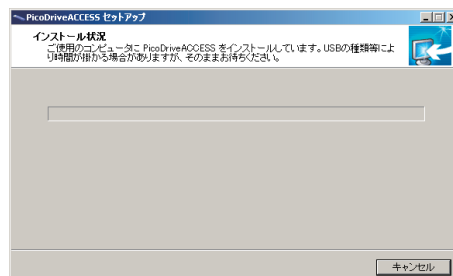


図 2-24 インストール状況画面

- 1 1) インストールが正常に完了しました。「完了」をクリックして、インストーラを終了します。

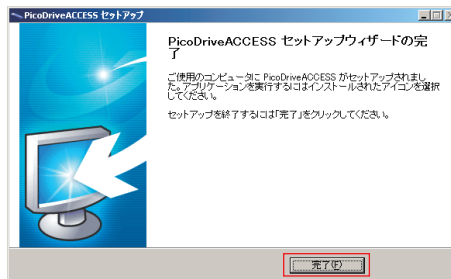
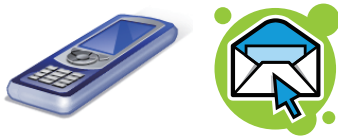


図 2-25 セットアップウィザードの完了画面

- 1 2) 手順9) の認証成功後、登録された携帯メールアドレスに [件名：サービスを開始します] メールが届きます。



- 1 3) 携帯電話メールの本文内 URL へアクセスしてください。

ページが表示されましたら、完了ボタンを押下することで、リモート PC 用エージェントの登録が完了します。

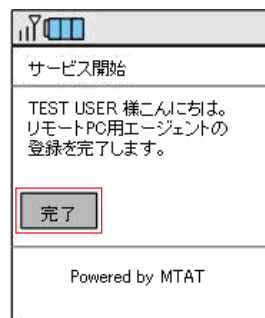


図 2-26 サービス開始設定画面

- 1 4) リモート PC 用エージェントの登録完了後は、USB キー/リモート PC 紛失時のサービス利用停止の実施に必要であるため、下記ページをブックマーク登録してください。

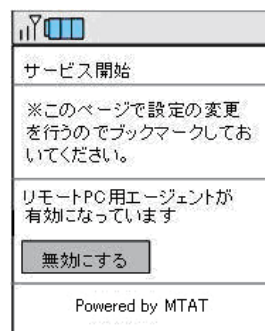


図 2-27 利用初期設定画面

- ※ USB の転送速度によっては、10～20分以上かかる場合があります。
- ※ 20分以上待っても完了しない場合は、タスクマネージャからインストーラを強制終了後、別の USBメモリ にて再度インストールをしてください。

- 1 5) 以上でインストールが完了です。携帯のブラウザを終了してください。

## 2.5.2.2. アプリケーションインストールタイプのインストール

1) 自席 PC にて PicoDriveAccess\_Setup.exe ファイルを実行します。



2) 「次へ」 ボタンをクリックして、セットアップウィザードを開始します。

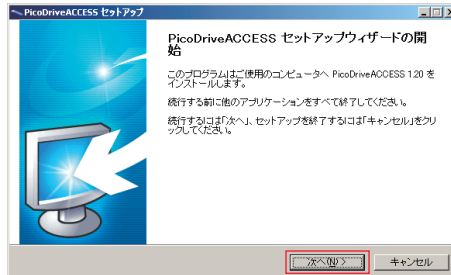


図 2-28 セットアップウィザードの開始画面

3) 使用許諾契約書を確認後、「同意する」にチェックを入れ「次へ」をクリックします。

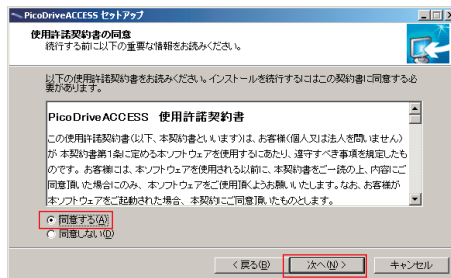


図 2-29 使用許諾契約書の同意画面

4) ご利用タイプの選択で、「アプリケーションインストールタイプ」を選択し、「次へ」をクリックします。

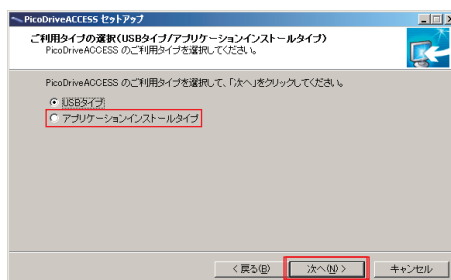


図 2-30 ご利用タイプの選択画面

5) インターネット環境を選択し、「次へ」をクリックします。

- ・ 通常版：インターネット接続時に WebProxy を経由しない環境で使用する場合
  - ・ WebProxy 版：インターネット接続時に WebProxy を経由する環境で使用する場合
- ※不明な場合は、管理者にお問合せください。

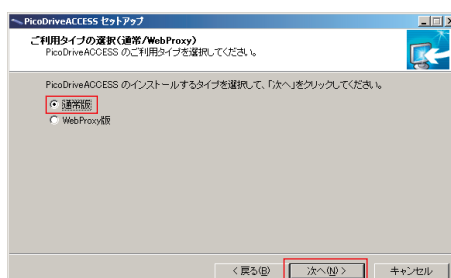


図 2-31 インターネット環境の選択画面

6) インストール先のフォルダを指定してください。変更がない場合はそのまま「次へ」をクリックします。

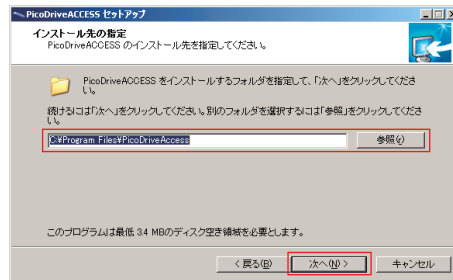


図 2-32 インストール先の指定画面

7) プログラムグループを指定してください。変更がない場合はそのまま「次へ」をクリックします。

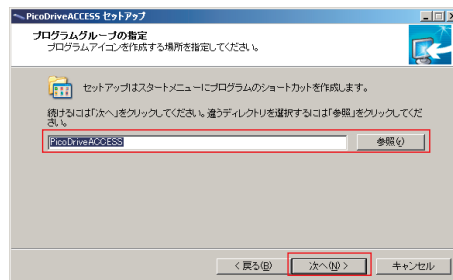


図 2-33 プログラムグループの指定画面

8) 自席 PC の登録に必要な情報を入力し、「次へ」をクリックします。

- ・ ログイン ID :  
「新規登録」メールに記載された ID を入力してください。
- ・ パスワード :  
お客様にて設定されたパスワードを入力してください。

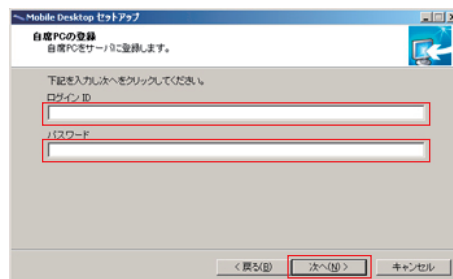


図 2-34 自席 PC の登録画面

WebProxy 版を選択した場合は、Internet Explorer の設定を使用して WebProxy サーバへ接続します。接続失敗した場合、以下の「Proxy 設定画面」が表示されます。

※WebProxy サーバ等については、ネットワーク管理者にご確認ください。

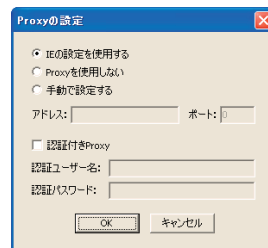


図 2-35 Proxy 設定画面

Proxy の設定については、「3.1.3 Proxy 設定画面」を参照してください。

9) 手順8の認証成功後、インストールが開始されます。

※Windows XP で 1 ～ 2 分程度、Windows Vista で 5 分程度かかります。

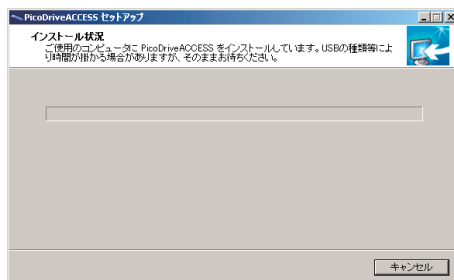


図 2-36 インストール状況画面

10) インストールが正常に完了しました。「完了」をクリックして、インストーラを終了します。

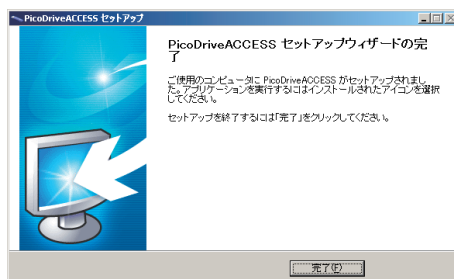


図 2-37 セットアップウィザードの完了画面

11) 以上で自席 PC のインストールが完了です。

引き続き、リモート PC へのインストールを行ってください。

※「2.6 リモート PC へのインストール」参照

## 2.6. リモート PC へのインストール

### 注意事項

①インストールの際、ユーザー認証の通信を行うため、インターネットに接続してから操作を開始してください。またウイルス対策やパーソナルファイアウォールを導入している場合は、本プログラムの通信を許可する設定が必要になります。設定については、各ウイルス対策ソフトの説明書を参考に設定してください。

[プログラム名] cli\_init.exe

②携帯電話情報の登録が完了している必要があります。

③仮パスワードではインストールできません。

④自席 PC のバージョンが 1.00 の場合、接続できません。自席 PC のエージェントをバージョンアップしてください。

### 2.6.1. リモート PC 用インストーラのダウンロード

1) リモート PC で管理サイトへログイン後、トップ画面の「インストーラ」リンクをクリックすると、下記のインストーラ画面が表示されます。



図 2-38 インストーラ画面

2) インストーラ画面の「リモートPC用インストーラダウンロード」リンクをクリックし、PicoDriveAccessRMT\_SetUp.exe ファイルをPCに保存してください。



図 2-39 ダウンロード確認画面



## 2.6.2. リモート PC へのインストール

1) リモート PC にて PicoDriveAccessRMT\_SetUp.exe ファイルを実行します。



2) 「次へ」 ボタンをクリックして、セットアップウィザードを開始します。

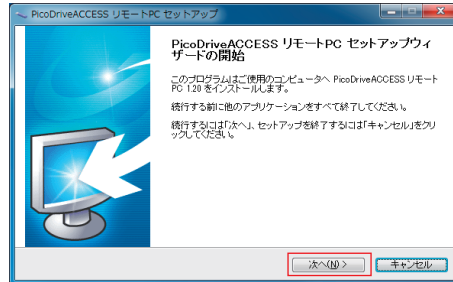


図 2-40 セットアップウィザードの開始画面

3) 使用許諾契約書を確認後、「同意する」にチェックを入れ「次へ」をクリックします。

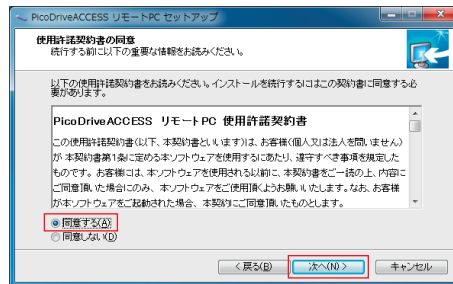


図 2-41 使用許諾契約書の同意画面

4) インターネット環境を選択し、「次へ」をクリックします。

- ・ 通常版：インターネット接続時に WebProxy を経由しない環境で使用する場合
  - ・ WebProxy 版：インターネット接続時に WebProxy を経由する環境で使用する場合
- ※ 不明な場合は、管理者にお問合せください。

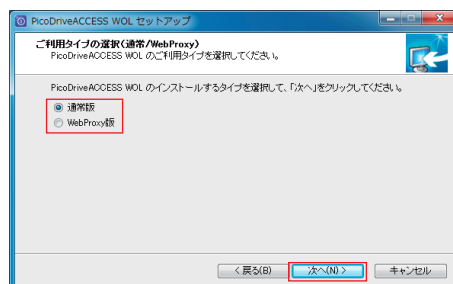


図 2-42 インターネット環境の選択画面

5) インストール先のフォルダを指定してください。変更がない場合はそのまま「次へ」をクリックします。

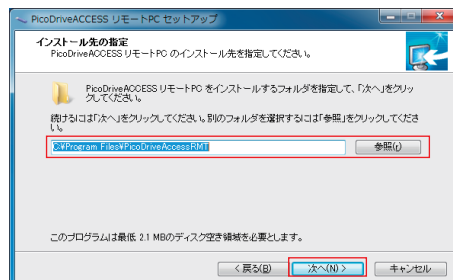


図 2-43 インストール先の指定画面

6) プログラムグループを指定してください。変更がない場合はそのまま「次へ」をクリックします。

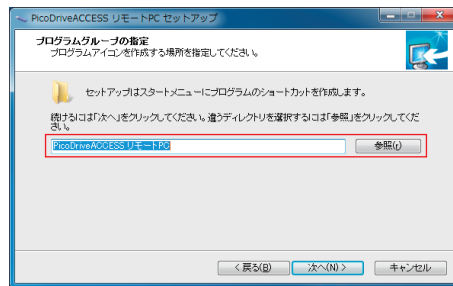


図 2-44 プログラムグループの指定画面

7) リモート PC の登録に必要な情報を入力し、「次へ」をクリックします。

- ・ログイン ID : 「新規登録」メールに記載された ID を入力してください。
- ・パスワード : お客様にて設定されたパスワードを入力してください。

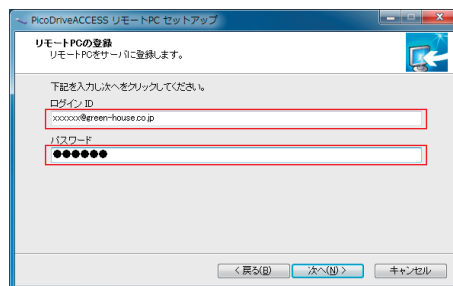


図 2-45 リモート PC の登録画面

WebProxy 版を選択した場合は、Internet Explorer の設定を使用して WebProxy サーバへ接続します。接続失敗した場合、以下の「Proxy 設定画面」が表示されます。

※ WebProxy サーバ等については、ネットワーク管理者にご確認ください。

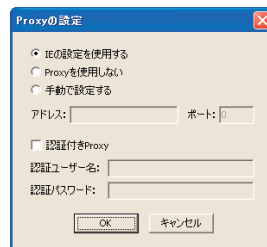


図 2-45 リモート PC の登録画面

Proxy の設定については、「3.1.3 Proxy 設定画面」を参照してください。

8) 手順 7 の認証成功後、インストールが開始されます。

※ Windows XP で 1 ~ 2 分程度、Windows Vista で 5 分程度かかります。

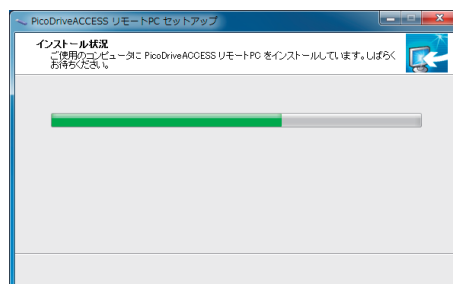


図 2-47 インストール状況画面

9) インストールが正常に完了しました。「完了」をクリックして、インストーラを終了します。

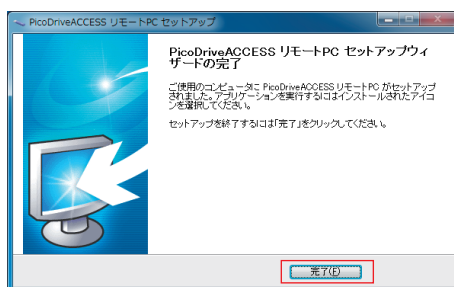
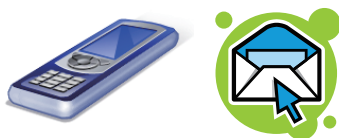


図 2-48 セットアップウィザードの完了画面

10) 手順7の認証成功後、登録された携帯メールアドレスに【件名：サービスを開始します】メールが届きます。



11) 携帯電話メールの本文内 URL を押下し、モバイルサイトへアクセスしてください。完了ボタンを押下することで、リモート PC 用エージェントの登録が完了します。



図 2-49 サービス開始設定画面

12) リモート PC 用エージェントの登録が完了後は、USB キー/リモート PC 紛失時のサービス利用停止の実施に必要であるため、下記画面をブックマーク登録してください。



図 2-50 利用初期設定画面

※ ブックマーク登録を行わなかった場合、再度【件名：サービスを開始します】メールからアクセスすることができます。メールを削除してしまった場合は、エージェントの再インストールが必要となります。

13) 以上でインストールが完了です。携帯のブラウザを終了してください。

## 2.7. ご利用タイプ確認

管理サイトにアクセスし、アカウント管理の「ご利用タイプ」をご確認ください。



図 2-52 タスクトレイアイコン画面

### ・ご利用タイプ（インストール情報）

未インストール状態		サービス使用可否
①	未登録	×

USB メモリタイプ		サービス使用可否
②	USB タイプ（自席：通常版／リモート：通常版）	○
③	USB タイプ（自席：WebProxy 版／リモート：WebProxy 版）	○

アプリケーションインストールタイプ		サービス使用可否
④	アプリケーションインストールタイプ（自席：通常版／リモート：通常版）	○
⑤	アプリケーションインストールタイプ（自席：通常版／リモート：WebProxy 版）	○
⑥	アプリケーションインストールタイプ（自席：通常版／リモート：未登録）※ 1	×
⑦	アプリケーションインストールタイプ（自席：WebProxy 版／リモート：通常版）	○
⑧	アプリケーションインストールタイプ（自席：WebProxy 版／リモート：WebProxy 版）	○
⑨	アプリケーションインストールタイプ（自席：WebProxy 版／リモート：未登録）※ 1	×

※ 1 リモート PC 側にエージェントがインストールされていない状態です。

## 2.8. 自席 PC 接続状態の確認

自席 PC へのインストールが完了すると、自動的にタスクバーにアイコンが表示されます。以降も常に自動的にアイコンが表示されます。アイコン上にカーソルに合わせて、「PicoDriveACCESS：接続中」となっていることを確認してください。



図 2-52 タスクトレイアイコン画面

### ・自席 PC 接続状態

表示	状態
PicoDriveACCESS：接続中	サーバ接続中（リモートデスクトップ待受中）
PicoDriveACCESS：未接続	サーバ未接続
PicoDriveACCESS：接続確立中	リモートデスクトップ接続中

※ アイコンが「PicoDriveACCESS：未接続」と表示される場合は、Windows のイベントログのエラーメッセージをご確認の上、対処してください。（エラーメッセージの詳細については、ユーザーオペレーション説明書の「9.1.3. 自席 PC のエラーメッセージ」を参照してください。）

対処後は、アイコンを右クリックし、メニューを立ち上げ、「中断」→「再開」を実施してください。

（メニューの詳細については「3.9.1. タスクアイコンメニュー説明」を参照してください。）

### 注意事項

本プログラムは、リモート PC からの接続を待ち受けるため、常にサーバと通信を行います。

なお、ウイルス対策やパーソナルファイアウォールを導入している場合は、本プログラムの通信を常に許可する設定が必要になります。

設定については、各ウイルス対策ソフトの説明書を参考に設定してください。

[プログラム名] Qserver.exe , CC\_redirect.exe , ProxyRedirectCc.exe(WebProxy 版のみ)

## 2.9. 自席 PC エージェントの操作

### 2.9.1. タスクアイコンメニュー説明

タスクバーのアイコンをクリックすることで、メニューが立ち上がります。



図 2-53 メニュー画面

※ 通常版と WebProxy 版ではメニュー構成が異なります。



図 2-54 メニュー画面 (通常版)



図 2-55 メニュー画面 (WebProxy 版)

#### <メニュー説明>

- ・シャットダウン : 自席 PC をシャットダウンします。(※リモートデスクトップ接続中のみ選択可能)
- ・再起動 : 自席 PC を再起動します。(※リモートデスクトップ接続中のみ選択可能)
- ・再開 : PicoDriveACCESS センターサーバとの通信を再開します。
- ・中断 : PicoDriveACCESS センターサーバとの通信を中断します。
- ・Proxy 設定 : Proxy 設定 (IP アドレス、ポート番号) の手動設定を行います。(※WebProxy 版のみ)
- ・アップデート : 自席 PC エージェントの最新バージョンがある場合、アップデートします。
- ・About : 自席 PC エージェントのバージョンの確認ができます。

※ Proxy 設定の詳細は、「3.1.3. Proxy 設定画面」を参照してください。

## 2.10. サービスのご利用をやめたい場合

下記アンインストール手順に従って、エージェントをアンインストールしてください。  
また、管理者にユーザー削除をご依頼ください。

### 2.10.1. 自席 PC エージェントアンインストール

- 1) 「スタート」→「すべてのプログラム」→「PicoDriveACCESS」→「アンインストール」の順にメニューを選択し「はい」をクリックしてアンインストールを開始します。

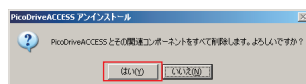


図 2-56 アンインストール確認

※自席 PC エージェントのアンインストールでは、サーバとの通信は発生しません。

- 2) アンインストールが開始されます。

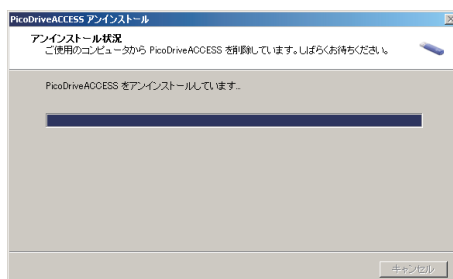


図 2-57 アンインストール状況

- 3) アンインストールが正常に完了しました。「OK」をクリックしてインストーラを終了します。

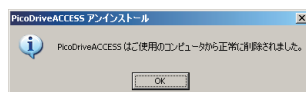


図 2-58 アンインストール完了

## 2.10.2. リモート PC 用エージェントアンインストール

### 2.10.2.1. USB メモリタイプの場合

USB メモリ内に作成されたリモート PC 用エージェントを削除する場合、USB メモリのフォーマットを実施してください。

### 2.10.2.2. アプリケーションインストールタイプの場合

- 1) 「スタート」→「すべてのプログラム」→「PicoDriveACCESS リモート PC」→「アンインストール」の順にメニューを選択し、「はい」をクリックしてアンインストールを開始します。

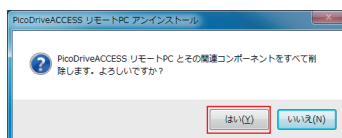


図 2-59 アンインストール確認 (リモート)

※リモート PC 用エージェントのアンインストールでは、サーバとの通信は発生しません。

- 2) アンインストールが開始されます。

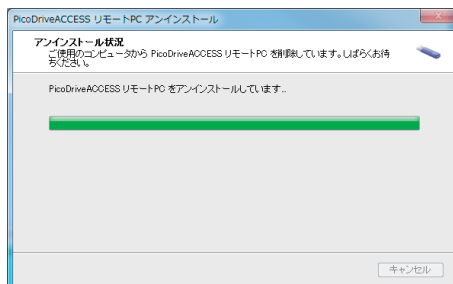


図 2-60 アンインストール状況 (リモート)

- 3) アンインストールが正常に完了しました。「OK」をクリックしてインストーラを終了

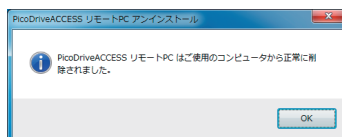


図 2-61 アンインストール完了 (リモート)



## 3. WebProxy をご利用されている場合の設定について

### 3.1 エージェントの WebProxy 設定

3.1.1 サーバ接続時にデフォルトで使用する設定

3.1.2 WebProxy 設定の変更方法

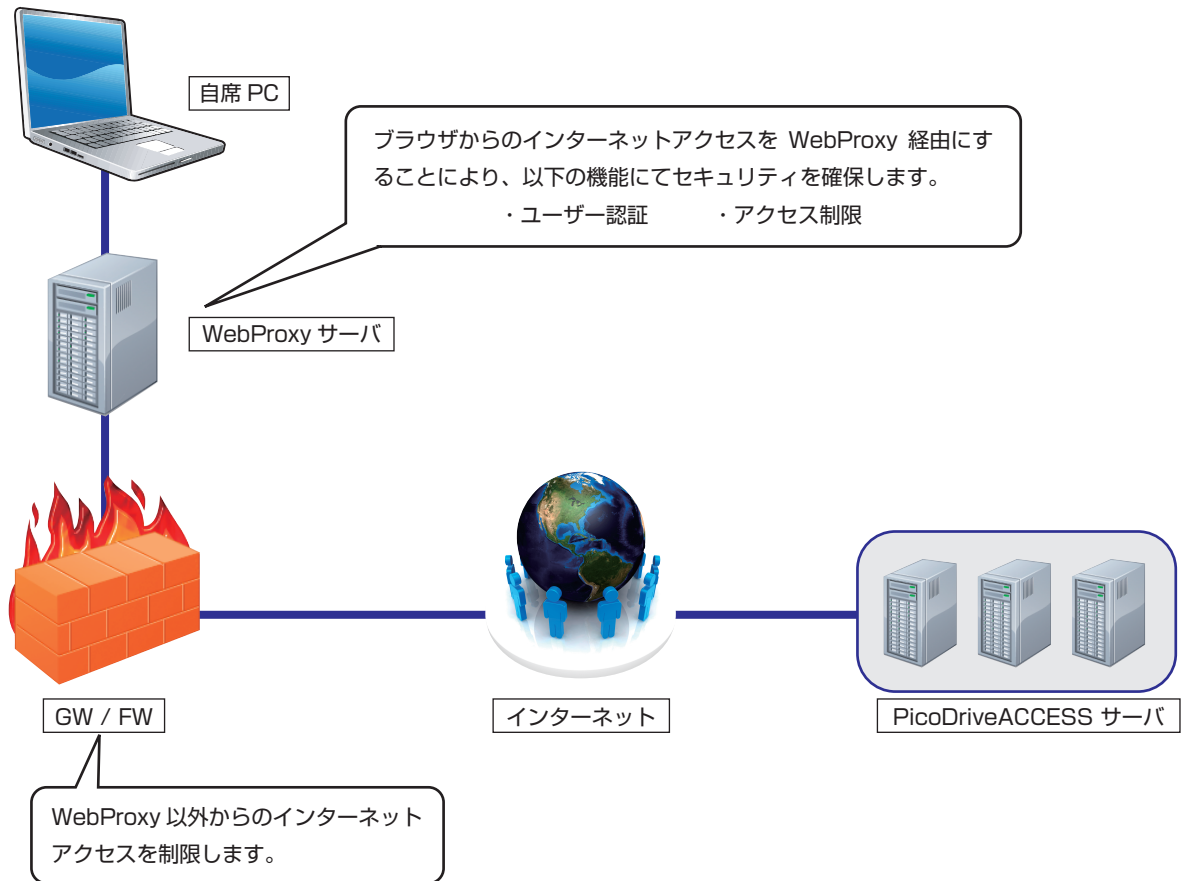
3.1.3 Proxy 設定画面

### 3. WebProxy をご利用されている場合の設定について

お客様のインターネット接続時に WebProxy サーバを経由する場合、インストールするエージェントに WebProxy サーバの設定をする必要があります。

設定方法については、次章のセットアップ内で説明していきます。

※ WebProxy サーバの詳細については、自社のネットワーク管理者にご確認ください。



#### 3.1. エージェントの WebProxy 設定

WebProxy サーバの設定方法について、以下に示します。

##### 3.1.1. サーバ接続時にデフォルトで使用する設定

WebProxy サーバ接続時にデフォルトで使用する設定は、以下の 2 種類があります。

1) 「IE の設定」を使用する。

- ・インストール時
- ・USB セットアップ時

※IE の設定で接続失敗した場合、「Proxy 設定画面」が表示され、そこで設定した内容で再接続させることができます。

2) エージェントの「Proxy 設定画面」の設定を使用する。

- ・自席 PC 接続時
- ・自席 PC アップデート時
- ・リモート PC 接続時
- ・リモート PC アップデート時

### 3.1.2. WebProxy 設定の変更方法

エージェントのインストール完了後に、「Proxy 設定画面」にて、WebProxy サーバの設定変更が行えます。

「Proxy 設定画面」の表示方法は、以下の通りです。

尚、WebProxy 版のエージェントをインストールする際に、PicoDriveACCESS センターサーバに接続できなかった場合は「3.1.3. Proxy 設定画面」の画面が表示されます。

#### <自席 PC の場合>

タスクトレイアイコンメニューの「Proxy 設定」を選択する。



図 3-2 メニュー画面 (WebProxy 版)

#### <リモート PC の場合>

- ・USB メモリタイプ  
USB メモリ内の「ProxyConfig.exe」を実行する。
- ・アプリケーションインストールタイプ  
インストール時に指定したプログラムグループの「Proxy 設定」を選択する。

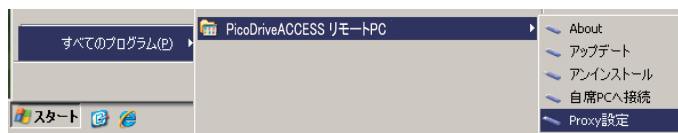


図 3-3 プログラムグループ (リモート PC)

### 3.1.3. Proxy 設定画面

WebProxy サーバの設定変更を行います。

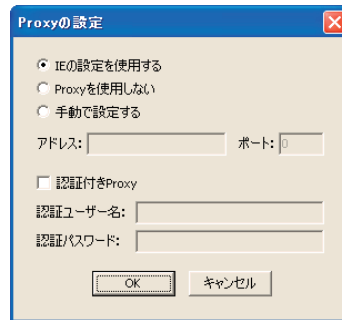


図 3-4 Proxy 設定画面

#### ① IE の設定を使用する

IE ブラウザの「ツール」→「インターネットオプション」→「接続」タブ→「LAN の設定」の「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」の設定値を使用します。

※「自動構成スクリプトを使用する」では、本サービスをご利用できません。

この場合、Proxy 設定画面で「手動で設定する」を選択し、「アドレス」「ポート」を設定する必要があります。

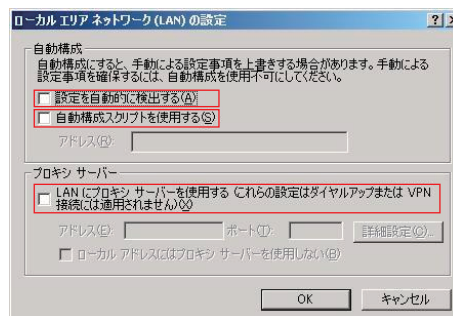


図 3-5 IE のローカルエリアネットワーク (LAN) の設定画面

項目	本サービス使用可否
設定を自動的に検出する。	○
自動構成スクリプトを使用する	×
LAN にプロキシサーバを使用する	○

## ② Proxy を使用しない

WebProxy サーバを経由せずに直接 PicoDriveACCESS センターサーバに接続していきます。  
以下のような場合に、本設定を利用します。

USB メモリタイプで、自席 PC とリモート PC のどちらか一方のみが WebProxy 環境の場合、WebProxy サーバを経由しないほうの PC にて、「Proxy を使用しない」に設定する必要があります。

## ③ 手動で設定する

「アドレス」と「ポート」に入力した内容で、WebProxy サーバへ接続していきます。

※IE の設定で「自動構成スクリプトを使用する」を使用している場合、本設定にする必要があります。

## ④ 認証付き Proxy

WebProxy サーバに接続する際、認証情報が必要な場合、「認証ユーザー名」と「認証パスワード」を設定していただく必要があります。

設定方法は以下の通り 2 種類あります。

## 1) 「IE の設定を使用する」+「認証付き Proxy」

WebProxy サーバへのアドレス/ポート：IE の設定から取得した「アドレス」「ポート」

WebProxy サーバの認証情報：「認証ユーザー名」「認証パスワード」

## 2) 「手動で設定する」+「認証付き Proxy」

WebProxy サーバへのアドレス/ポート：手動で設定した「アドレス」「ポート」

WebProxy サーバの認証情報：「認証ユーザー名」「認証パスワード」